



2 エッセイ／“おかね”を語る  
沖方丁 作家 お金の重さ

4 インタビュー／扉を開く  
ヤマザキマリ 漫画家  
「オリジナルな辞書」をもて——バーチャルな世界を脱し、自ら体験する勇気を



9 地域の底力——愛媛県今治市  
自立の水軍魂を  
今に受継ぎ共存を支える



16 対談／守・破・創  
ハンス・デイトマール・シュヴァイスグート 駐HEU大使(取材当時)  
中曾 宏 日本銀行副総裁  
危機の中から未来を創る

20 日本銀行の支店建物 [9]  
日本銀行松山支店旧店舗 日本銀行文書局技師 中村茂樹

24 FOCUS → BOJ 12 日本銀行金融機構局「金融高度化センター」の仕事  
日本の金融仲介機能の向上を支える

28 日本銀行のレポートから  
「地域経済報告」(さくらレポート) —2014年7月—

32 トピックス  
企業向けサービス価格指数・2010年基準指数の公表を開始(ほか)



35 AIR MAIL from Germany  
旅行好きなドイツ人

## 表紙のことば

日本銀行岡山支店は、日本銀行の第一五番目の支店として、大正十一年(一九二二)四月に開設されました。当初の店舗は、後楽園にほど近いかつての岡山城二の丸内に建設され、今も市民から「ルネスホール」の愛称で親しまれながら、幅広い多目的ホールとして活用されています。

今回表紙に掲載した現店舗は、昭和六十二年(一九八七)、旧店舗から北へ約二〇〇mの所に二代目として建設されました。地下一階、地上三階建ての建物は、平成元年(一九八九)に、地域の魅力あるまちづくりに寄与したとして「第一回おかやま景観賞(建築物・工作物部門)」を受賞しました。

目の前の通りには、市民の足である路面電車が走ります。中でも、「MOMO」の愛称を持つ9200型の車両デザインは、豪華クルーズトレイン「なつ星」などのデザインでも知られる岡山県出身の水戸岡鋭治氏により、座席や床材などに木などの自然素材をふんだんに使っているのが特徴です。岡山支店が、ルネスホール、MOMOと共に、いつまでも変わらず市民に親しまれていくことを願っています。



表紙・画 北村公司